市債(借金) 19億1,593万円 10.9%

前年度比11.6% 🔪 県支出金 県からの負担金・補助金

14億1, 288万円 8.0% 前年度比14.6% 🔽

国庫支出金 国からの負担金・補助金 20億6,895万円 11.7%

前年度比3.2%

依存財源 73.2% 借金や、国や県の意思に よって得られる財源

市 税

前年度比2.5% /

自主財源 26.8%

市が独自に調達

できる財源

-般会計歳入合計

176億5,600万円

前年度比0.2% 🔪

地方交付税 68億3,000万円 38.7% 財源の不足分に応じた国からの交付金

性質別に見ると、

補助費等は、保育

所の施設型給付費

や年金生活者等支援臨時福祉

給付金などにより、29.7

%の増となりました。また、

普通建設事業費は、住宅等耐

震化促進事業補助金などの減

により、18.5%の減とな

りました。

前年度比0.3% 🔪

財産収入 3,671万円 0.2% 繰入金 積立金の取り崩し等

8億9,826万円 5.1% 繰越金 200万円 0.0%

寄付金 5,100万円 0.3% 24億6,067万円 13.9% 分担金・負担金

保育料や給食費等 5,968万円 0.3%

前年度比5.3%

諸収入

貸付返済金、預金利子等 2億5,959万円 1.5%

前年度比6.1% 🔽

使用料・手数料 市営住宅の家賃、 住民票手数料等 9億6,892万円 5.5%

前年度比176.9% 🥕

その他(地方譲与税(国税とし て徴収され、市に入ってくるお金)、 地方消費税交付金など) 6億9,141万円 3.9%

前年度比2.8% /

繰出金 16億1, 251万円 他の会計へ支出されるお金 前年度比9.6% 🔪

維持補修費 2億7,289万円 1.5% 投資出資貸付金 1,214万円 0.0% 予備費 3,000万円 0.2%

会計

市税は、前年度比

6,114万円、

込んでいます。また、市債

は前年度比2億5,229万

円、11.6%の減となって

います。生じた財源不足を

補うため、財政調整基金7

億3.041万円を取り崩し

2.5%の増を見

人件費 職員の給与等 31億5, 260万円 18.0%

前年度比0.1% ↘

生活保護費.

児童手当等

25億2,805万円 14.3%

前年度比4.0% /

積立金 1,767万円 🚤

補助費等イ ゴミ・し尿処理組合等へ の負担金や補助金 27億6, 130万円 15.6%

0.1% 前年度比91.3% 🔽

前年度比29.7% /

物件費 消耗品·光熱水費·通信費等 25億2,738万円

14.3% 前年度比0.0% —

災害復旧事業費 7,156万円 0.4%

前年度比21.5%

その他 義務的 経費 扶助費

ます。

経費 40.9% 性質別 44.7% 一般会計歳出合計

176億5,600万円

前年度比0.2% 投資的

経費 公債費借金の返済金 14.4% 21億8,954万円 12.4% 前年度比6.7% /

普通建設事業費 道路建設工事費等 24億8,036万円 14.0%

前年度比18.5% 🔪

議会費 民生費 農林水産業費 土木費 教育費 公債費 60億713万円 34.1% 13億7,421万円 14億5,261万円 21億8,954万円 7.8% 12.4% 1億4,677万円 10億7,836万円 8.2% 6.1% 0.8% 4 前年度比12.8% / 前年度比11.2% 前年度比2.0% 前年度比20.5% 🔪 前年度比6.7% 🥕 前年度比12.2% 総務費 衛生費 商工費 消防費 災害復旧費 その他 9, 455万円 0.5% 5,047万円 0.3% 25億1,238万円 12億7,249万円 1億9,534万円 12億8,215万円 14.2% 1.1% 7.3 % 7.2% 内訳 諸支出金・労 **P** 働費・予備費 前年度比3.8% 前年度比1.9% 前年度比7.7% / 前年度比78.7% 前年度比1.2% 前年度比9.1%

平成28年度

総額純計

当初予算 262_億6,558_{万円}

前年度当初予算総額純計256億6.052万円(対前年比2.4%増)

3月定例議会で平成28年度の予算が決定されました。

市の会計は、一般会計・特別会計・公営企業会計の3つの会計に分けています。 これらを合わせた予算総額から各会計重複額を差し引いた純計は262億6,558万 円で、前年度と比べ6億506万円(2.4%)の増となっています。

一般会計

特別会計

収益のない事業(福祉・教育・道路整備など基礎的な行政サービス)を行う会計で、 主に市税でまかなわれます。香美市では地方交付税等の依存財源が大部分を占めて います。

国保税など特定の収入があり、一般会計と分けて経理することで収支を 明確にした会計です。

会 計 名	予 算 額	対前年度比
国民健康保険特別会計	45億9, 638万円	+2.9%
後期高齢者医療特別会計	4億8,022万円	+8.7%
介護保険特別会計(保険事業勘定)	35億9, 778万円	+9.8%
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	1,515万円	-19.1%
簡易水道事業特別会計	5億1, 421万円	-3.8%
公共下水道事業特別会計	4億7,947万円	−12. 7 %
特定環境保全公共下水道事業特別会計	1億4,852万円	-7.1%
農業集落排水事業特別会計	3,939万円	-0.9%
障害者自立支援審査会特別会計	93 万円	-0.3%

公営企業会計

民間企業と同じように事業で収益をあげて運営している会計です。

水道事業 工業水道事業

0001

3億5,551万円(対前年度比 +23.2%) 2,687万円(対前年度比 -0.3%)

平成28年度 香美市予算

各会計重複額 一般会計 16億4, 485万円

176億5,600万円

特別会計 98億7, 205万円

公営企業会計 3億8.238万円

外国語教育の充実

平成28年度から新しく取り組みを始めます

- ◆保育園・小学校・中学校ま での一貫した「英語による コミュニケーション能力を 育む教育」への取り組み
- ◆保育園から中学校までの英 語教育の環境整備
- ◆国際交流のためのデイキャ ンプの実施
- ◆姉妹校締結に向けた準備
- ◆ALTを5人から8人に増 やす
- ◆保育園のときから英語に親 しみ、英語力を向上させる と共に、コミュニケーショ ン力を育む
- ◆中央公民館で英語教室や親 子えいご教室を実施



▲一般会計と特別会計の予算書。 合わせるとなんと467ページ。

Kami 4



★おわびと訂正…2月号の平成26年度決算報告(6ページ)にある全会計借金残高の合計額 が▲7億8,955万円となっていますが、正しくは7億8,955万円です。